

# 令和3年第11回湧別町教育委員会定例会議案

日 時 令和 3年11月19日（金）

午後3時30分

場 所 湧別町文化センターさざ波

中会議室

湧別町教育委員会

1	招集告知の日	令和 3年11月 4日		
2	招集の期日	令和 3年11月19日		
3	会 期	令和 3年11月19日から 令和 3年11月19日まで		
4	招 集 委 員	4 名		
5	出 席 委 員	4 名		
6	欠席委員氏名			
7 会 議 の 結 果	結 果	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決
	提案件数			
	3 件	3 件	0 件	0 件
	計			
	3 件	3 件	0 件	0 件

議案番号	件名
承認第1号	令和3年教育委員会第10回定例会会議録の承認について
議案第1号	湧別町学校給食センター運営委員の委嘱について
協議第1号	令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果公表について

承認第1号

令和3年教育委員会第10回定例会会議録の承認について

記

署名委員 岩 佐 雅 弘 氏より報告

令和3年11月19日提出

湧別町教育委員会教育長 阿 部 勉

議案第1号

湧別町学校給食センター運営委員の委嘱について

湧別町学校給食センター運営委員に次の者を委嘱したいので、湧別町学校給食センター条例（平成21年条例第91号）第5条第3項の規定により、教育委員会の議決を求める。

記

- 1 学校給食センター運営委員候補者名簿 別紙のとおり
- 2 任 期 令和3年12月9日から令和5年12月8日まで

令和3年11月19日提出

湧別町教育委員会教育長 阿 部 勉

提案理由

任期満了により新たに学校給食センター運営委員を委嘱しようとするものである。

議案第1号別紙

学校給食センター運営委員候補者名簿

任期 令和3年12月9日から令和5年12月8日

住 所	氏 名	役 職 名	備考
上湧別屯田市街地	佐上 義朗	上湧別小学校長	再任
中湧別南町	早川 大介	中湧別小学校長	再任
開盛	山口 幸一	開盛小学校長	再任
富美	菅 濟	富美小学校長	再任
錦町	秋山 康則	湧別小学校長	再任
北兵村一区	澁谷 順	上湧別中学校長	再任
錦町	杉山 英司	湧別中学校長	再任
芭露	神谷 博之	芭露学園校長	再任
南兵村一区	三品 義和	上湧別小学校PTA会長	再任
旭	安藤 恵里	中湧別小学校PTA副会長	再任
開盛	長谷川 洋	開盛小学校PTA会長	再任
富美	林 秀幸	富美小学校PTA会長	再任
東	村川 治彦	湧別小学校PTA副会長	再任
中湧別南町	高桑 美紀	上湧別中学校PTA監査	再任
栄町	遠藤 賢治	湧別中学校PTA会長	再任
芭露	久保 拓也	芭露学園PTA副会長	再任
中湧別南町	後藤 哲司	湧別町民生委員児童委員協議会会長	再任
上湧別屯田市街地	古川 宏道	みのり幼稚園園長	再任
中湧別南町	星 義孝	湧別町健康こども課長	再任

協議第1号

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果公表について

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果公表について、次のように協議する。

記

別紙のとおり

令和3年11月19日提出

湧別町教育委員会教育長 阿 部 勉

## 協議第1号別紙

### 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果公表について

#### 1 北海道教育委員会による、町名を明らかにした調査結果の公表への対応

北海道教育委員会が令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領（令和3年4月1日 スポーツ庁次長）（以下「実施要領」という。）「6. 調査結果の取扱い」の「（5）調査結果の取扱いに関する配慮事項」の①「教育委員会及び学校による調査結果の公表」「アの（イ）」の規定に基づき、湧別町教育委員会による調査結果の公表への同意について

##### （1）対応案

同意とする。

ただし、種目別平均値及び体力合計点平均値の数値は公表しないものとする。

##### （2）理由

###### ア 公表に同意する理由

湧別町教育委員会は設置管理者として湧別町立学校の教育活動について、責任と権限を有しており、自らの施策の現状と成果の一つとして全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を様々な角度から一定の数値によりわかりやすく公表し、教育活動の改善を実施していくことは重要であること。湧別町教育委員会は全国体力・運動能力、運動習慣等調査を分析し、教育行政執行方針及び湧別町社会教育推進計画により体力・運動能力向上の方針を示し、スポーツ団体への支援及び講習会・大会等の事業を推進してきたこと。各学校においては学校経営計画に基づき、体力向上の取り組みを行ってきたこと。これらのことから、湧別町教育委員会自らの施策と現状の成果の一つとして全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をわかりやすく公表するとともに、施策の改善に繋げていくことが重要であるため。



イ 種目別平均値及び体力合計点平均値の数値を公表しない理由

種目別平均値及び体力合計点平均値の公表は、序列化や過度な競争の生じる恐れがあるため。

2 湧別町教育委員会による、町名・学校名を明らかにした調査結果の公表

実施要領6. の(5)の①のイによる、湧別町教育委員会が町名及び学校名を明らかにした公表について

(1) 公表案

湧別町全体の結果を公表する。

ただし、学校名を明らかにした公表はしないものとする。

なお、湧別町全体の結果の公表については、北海道教育委員会の公表の形式に準じるものとし、種目別平均値及び体力合計点平均値は公表しないものとする。

(2) 理由

ア 公表する理由

1の(2)のアの公表に同意する理由と同じ。

イ 学校名を明らかにした公表をしない理由

学校名を明らかにした公表は、序列化や過度な競争が生じる恐れがあること。

また、本町には小規模な学校があり、結果の公表が個人の特定に繋がる恐れがあること。

ウ 公表の形式を北海道教育委員会の形式に準じ、種目別平均値及び体力合計点平均値は公表しない理由

種目別平均値及び体力合計点平均値の公表は、序列化や過度な競争の生じる恐れがあるため。

3 学校による、調査結果の公表

実施要領6. の(5)の①のウによる、自校の調査結果の公表について

(1) 公表案

在籍する児童・生徒及びその保護者に対し、各学校が調査結果を報告することとする。

## (2) 理由

学校は、自らの施策の現状と成果の一つとして全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を活用し、教育活動の改善を実施していくことが重要であり、在籍児童生徒及びその保護者に調査結果を報告することは重要であること。在籍児童生徒の保護者のみが報告の対象であるので、調査結果の報告が序列化や過度な競争には繋がらず、小規模校においては、報告の方法を工夫することにより、個人の特定に繋がらないよう配慮が可能であること。